

2009年11月26日（関西フェニックス通信 No.6）

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

広島大学関西フェニックスの会

メールマガジン「関西フェニックス通信」

No.6（2009年11月26日）

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

「広島大学関西フェニックスの会」は、関西在住の広島大学の卒業(修了)生が、異業種交流を進めるとともに、広島大学の広報や学生の就職活動等を応援するために、広島大学の教職員や卒業(修了)生との連絡を密にして、相互の理解を深め、広島大学の事業活動をボランティア的に応援する組織として活動することを目的として、平成20年12月6日に設立されました。

上記の目的を達成するためには、広島大学の卒業(修了)生が広島大学の教職員や在学生との交流を促進することが不可欠なことから、本会の事務局を担当するキャリアセンターが広島大学の事業活動に関する最新情報や、卒業(修了)生の皆さんの活動をご紹介します、お互いに情報交換していただくことを目指して、メールマガジン「関西フェニックス通信」を発行しています。会員及び関係者の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

【お問合せ先】

広島大学関西フェニックスの会事務局

東広島市鏡山1-4-5（〒739-0046）

広島大学キャリアセンター気付

TEL:082-424-6986

FAX:082-424-6989

E-mail:career-group@office.hiroshima-u.ac.jp

URL:<http://www.hiroshima-u.ac.jp/kansai-fc/>

=====

活動報告

=====

■ 役員会を開催しました。

日 時：平成21年9月12日(土) 11:50-12:00

場 所：関西文化サロン(阪急グランドビル19F)

出席者：豊高会長、中村副会長、井上幹事、時永幹事、岡村幹事、西川顧問
事務局(今里、岩澤)

平成21年度「広島大学関西フェニックスの会」第2回役員会議事録

日 時：平成21年9月21日(土) 11:50-12:00

場 所：関西文化サロン会議室(阪急グランドビル19F)

出席者：豊高会長、斉藤副会長、時永幹事、岡村幹事、西川顧問、事務局(今里、岩澤)

欠席者：中村副会長、井上幹事、井場幹事、波多野監査

○審議事項：

1. 新規加入者について(今里事務局長から説明)

審議資料 No.1 のとおり4氏の加入を承認した。現在の会員数48名。

2. 会員名簿の配布について(今里事務局長から説明)

当日、例会出席者に会員名簿を配布することの可否について審議し、差し支えないということで承認した。

○報告事項：平成21年度事業計画の実施状況について(今里事務局長から報告)

1. 教育目標達成に係る事業(広島大学における講演や授業等の実施)として、本年度は総合科目「職業選択と自己実現—自分のキャリアをデザインしよう—」(キャリアセンター森教授担当)に、豊高会長がゲストスピーカーとして1コマ(2時間)担当することになった。なお、講義日は11月30日(月)3-4限の予定。

2. 記念植樹の件について、報告資料 No.2-(1)のとおりである旨説明した。

1) 募金者総数 13名 募金総額 8万円 (9月7日現在)

(最終募金者数 19名、募金総額 123,500万円)

2) プラタナス(アメリカズカケノキ)を植える時期は梅雨ごろであったが、天候不順であっ

たため、根付きを考えて11月のホームカミングデー直前の時期に延期した。

3) 除幕式として、11月7日(土)昼ごろ大学関係者に出席を依頼して銘板除幕式を行う。

3. 7月26日(日)に三宮研修センターで行われた「2009広島大学説明会(神戸会場)」に、豊高会長、井上幹事が出席。ボランティアでブース参加に協力し、高校生や保護者からの進路等の個別相談に応じた。

4. 11月7日(土)開催の第3回ホームカミングデーの当日、関西フェニックスの会が寄付した記念植樹の銘板除幕式を行うので参加を呼びかけた。

5. 会報「関西フェニックス通信」(不定期発行)に会員の皆様の原稿を載せて紹介したいので、協力をお願いした。

■ 初めての例会を開催

日時: 9月12日(土) 12:00-14:00

場所: 関西文化サロン19F

出席者: 豊高会長ほか16名、大学から浅原学長、下田法人管理グループリーダー



出席者一同で(前列右から4人目が浅原学長、右隣が豊高会長)

定例役員会に引き続き同じ会場で初めて開かれた例会には、大学から浅原学長と下田リーダーがご多忙にもかかわらずご出席くださいました。役員の外に大先輩の会員や若い会員らが

「フェニックス」の名の下に集い、短い時間でしたが自己紹介などをはさみ楽しいひと時を共有できたと思います。

今回お出でいただけなかった会員には、次回はぜひともご出席ください。お待ちしております。
(事務局)

■ 齊藤副会長来室

日時： 10月26日(月) 15:00-16:00

場所： キャリアセンター

対応者： 今里センター長、岩澤グループリーダー

- ・ 齊藤副会長が帰省中に時間を割いてキャリアセンターを訪問された。帰りがけにキャンパス内で紅葉が最もきれいな生物生産学部付近を案内した。

■ 第1回合同セミナー (Career Meeting) 開催

日時： 10月31日(土) 12:00-17:00

場所： 西体育館

出席者： 今里センター長、森教授、原田准教授、岩澤グループリーダー、森田主査、森川主査、宮原職員

運営協力： 株式会社毎日コミュニケーションズ

出展企業： 45社

参加学生： 896名

- ・ 開会に先立ち、大学を代表して坂越正樹副学長から出展企業に挨拶があった。



企業側の説明を熱心に聞く学生たち

■ 第2回合同セミナー（キャリアデザインアカデミー）開催

日時： 11月5日（木、本学創立記念日）

場所： 西体育館

出席者： 今里センター長、森教授、原田准教授、岩澤グループリーダー、森田主査、森川主査、宮原職員

運営協力： 株式会社ディスコ

出展企業： 72社＋官公庁3団体

参加学生： 951名

- ・ 開会に先立ち、今里センター長から出展企業に挨拶があった。



■ 記念植樹銘版除幕式

日時： 11月7日（土） 12:45－13:00

場所： 中央図書館前サタケスクウェア

出席者：

（関西フェニックスの会）豊高会長、松水顧問（前センター長）、時永幹事、岡村幹事、井上幹事、福丸会員、

（大学側）坂越副学長、今里センター長、岩澤グループリーダー

- ・ 豊高会長が広島大学創立60周年を記念して関西フェニックスの会有志の寄付で「プラタナス」を大学に寄贈する旨の口上を述べ、大学側の坂越副学長のお礼の言葉のあとで銘版が除幕された。



銘版除幕式(豊高会長と坂越副学長)



前列左から 松水前センター長、豊高会長、坂越副学長、福丸会員
後列左から 時永幹事、岡村幹事、井上幹事



参加者全員で



すっかり落葉した記念樹プラタナスを見上げて

~~~~~ことば一口メモ~~~~~

プラタナス (platanus) の語源はギリシア語プラトウス (platus) で「広くて大きい (broad and large)」という意味。広くて大きい葉に由来して命名された。ちなみに platanus はラテン語の学名。広くて大きいとすれば、まさに「広大」ですね。英語としては1398年の文献に初めて登場した。(今里記)

~~~~~

第3回ホームカミングデーと記念植樹プレート除幕式に参加された感想が届きましたので、皆様にご紹介いたします。
.....

「過去・現在・未来の楽しい一日旅」

豊高 勝(会長 工学研S43年度卒)

秋晴れの11月7日(土)朝早く、縁あって、昨年組織化した広島大学関西フェニックス会の代表として、大阪から新幹線で東広島にある広島大学(私にとっては昨年に続き3度目)を訪問しました。

広島大学校友会の第一回定時総会に参加し、広島大学の置かれている現状、浅原学長以下広島大学の卒業生に対する思いを聞かせていただき、関西フェニックスの会として、これからも可能な範囲で応援していこうという思いを新たにしました。

60周年記念式典では、厳粛な雰囲気の中、校歌の斉唱では、広島大学入学時、大学院卒業式時(父親の初めての学校式典への出席)の亡き父親の喜びを思い出し、式典の間は、久しぶりの父親との静かな対話の時間になりました。感謝です！

記念講演は、ゴードン・サトウ博士の「環境への取組」に感動するとともに、川本博士の「世界最先端の宇宙研究」に理解不能ながら知的好奇心を掻き立てられ、衣笠氏の「野球を通しての人生談」講演、東儀氏の「笙、竜笛等の雅楽を中心にした近代的作曲と自らの生き方」演奏、五木寛之氏の「鬱の時代に生きる生き方」の講演と盛りだくさんで、異なる視点・分野での時間・空間の広がりを感じました。

昼食時には、今里先生・岩澤GL様の大変なお骨折りにより、坂越副学長様の臨席のもと関西フェニックス会の皆様のご厚意の寄付による「プラタナス(広い大きい=広大という意味があるそうです=今里先生から)の植樹贈呈」をさせていただき、フェニックスの会ご発足に大変な尽力をいただいた松水先生の嬉しいご参加もあり、当日参加の会員の皆様とともに、喜び合いました。関係者の皆様のご厚意に感謝です！

午後6時過ぎ、東広島から新幹線に乗り、久しぶりの心地良い体験に酔いながら「過去・現在・未来の楽しい1日旅」そして「短くて長〜い1日旅」を終えました。改めて、広島大学関係者の皆様に感謝！そして、このような時間・空間をいただいた会員の皆様に感謝！！そして、来年機会あれば、皆様も「自分だけの楽しい一日旅」にご参加されては？

「関西フェニックスの会による記念植樹について」

松水 征夫（顧問、前センター長 政経S42年度卒）

広島大学創立60周年記念事業として、全学的に記念植樹の計画がありましたが、結果的には関西フェニックスの会による記念植樹だけになったのではないかと思います。広島市内のキャンパスの卒業生には、東広島キャンパスには思い出となるものがないとの声をお聞きすることがありますが、関西フェニックスの会の会員の皆様には、東広島キャンパスを是非とも訪問していただき、記念樹のプラタナスの成長を見守っていただきたいと思います。プラタナスの成長とともに、関西フェニックスの会の輪が広がることを期待しています。

「32年ぶりの感動」

岡村 正信（幹事 政経S43年度卒）

折角なので創立60周年のセレモニーにも参加すべく、5時に起床して奈良の自宅を出た。「♪光あり」で始まる広島大学歌は平明にして格調高く、32年前の卒業式の感動が蘇った。男性合唱陣が重厚に謳いあげた3番は圧巻だった。浅原学長とゲスト2人のスピーチも印象深く、サトウ博士の「イノベティブであれ！」のメッセージが心に残った。

除幕式では、植えられたのがフェニックスでなくプラタナスだったのは意外だったが、今里先生から「プラタナスの語源は広くて大きい。合わせて広大です」との解説を受け一同得心した。

午後は現役学生諸君の活動に触れたいと思い、教育学部の演奏会に。空席が目立ったものの、真剣な演奏ぶりに会場は熱気に包まれ、特に歌劇〈こうもり〉のハイライトは日本語で上演されたこともあり大いに楽しめた。広島市内の同期会に出席するため、夕方早めにキャンパスを後にしたが、次回は是非、大学祭の企画などキャンパスの隅々まで探訪してみたい。

「昭和から平成へ、はや21年が」

時永 賢治（幹事 政経S43年度卒）

私の在学当時は、大学は地域とは隔絶した、自由を謳歌した学究エリアという感がありました。

今や広島大学も法人化し、地域に密着し、企業とのコラボにも積極的で、様々な活動も目にし、感動しました。頑張れ、広大！